

設置・施工手順書

ビルトインウォーマー ESW6214 / 6114

- この設置・施工手順書では、人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- 設置・施工において、本手順書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。



ESW 6214
ビルトインウォーマー



ESW 6114
ビルトインウォーマー

安全上のご注意

本手順書では、次のマークの箇所で人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



「死亡や重傷を負うおそれがある」内容です。



「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある」内容です。

お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。



実行しなければならぬ内容です。

設置・施工は、「本手順書」に従って確実に行う。
(設置に不備があると、漏電・火災の恐れ)

電気配線工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」が行う。

アース工事は、電気設備技術基準等、関連する法令・規制等に従って必ず「法的有資格者」によるD種接地工事を行う。
(接続・固定が不完全な場合、漏電・火災の恐れ)

アースを確実に取り付ける。
(漏電すると、感電の恐れ)

水滴がかかる場所には設置しないでください。

湿気の少ない、じゅうぶん換気のできる所に設置してください。

地下室、土間、コンクリート床、醸造・貯蔵所などには設置しないでください。

電源プラグの刃、刃の取り付け面に付着したほこりを拭き取ってからコンセントの根元までしっかりと差し込んでください。



してはいけない内容です。

絶対に分解・修理・改造は行わない。
(火災・感電・けがの恐れ)

※決して行ってはならない分解・接続の一例
(・トッププレートや操作部ユニットの分解)
(・電源コードの直付けなど)

水、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しない。(火災・故障の原因)

トッププレートに衝撃を加えない。

上に乗ったり、物を落とさない。

(万一ひびが入ったり割れた場合、過熱・異常動作・感電の恐れ)

電源コードや電源プラグを排気口や温度の高い所に近づけない。
(火災・感電の恐れ)

ビルトインウォーマーの設置上の注意

- ビルトインウォーマーは、組み合わせができるミレー機器と設置する場合のみ、ビルトインが可能です。それ以外の製品との併用で本製品を操作する場合、スムーズな運転についてミレーは保証いたしかねます。
 - ビルトインウォーマーと組み合わせる機器のビルトインは、双方の重量に耐えうるキャビネットに設置してください。
- ※組み合わせる機器はビルトインウォーマーに間に棚板を置かず直接のせてビルトインできます。

- ドロー（引き出し）が完全に引き出せるだけのスペースを確保してください。
- 組み合わせる機器のビルトイン寸法にビルトインウォーマーのビルトイン寸法を加えた寸法が、設置に必要な寸法となります。

※寸法は設置する機器の設置施工手順書を必ずご覧になり、寸法を確認してください。

消防法 基準適合 組込型			
可燃物からの離隔距離 (mm)			
上方	側方	前方	後方
0	0	(開放)	0

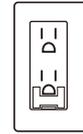
1 電源工事

専用回路の設置

■ブレーカー付単相100V・15Aの専用回路（アース付）

●推奨コンセント

[埋込型] パナソニック(コンセントとプレートが必要)
(コンセント) WTF113238W
(プレート) WTF7003W



相当品

●屋内配線用電線

単線(直径)1.6mm以上、または、より線(直径)2.0mm²以上



重要

D種接地工事を必ず行ってください。(コンセントの極接地用に配線してください)



重要

200V(単相・三相)は使用しないでください。故障の原因になります。



重要

配線部の異常発熱防止や万一の安全のため、漏電遮断器を設置してください。



重要

本製品を延長コードで電源と接続しないでください。延長コードを使用した場合、本製品の安全性は保証されません。

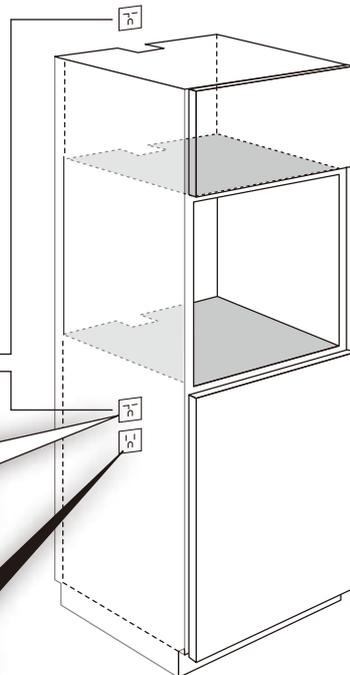
コンセントの位置

■トールユニットの場合 (アイレベル収納)

※電源コンセントは、ユニットの外、または、キャビネット内の手の届く場所に設けてください。

電気オープン等、併設する機器の専用単相250V・20Aコンセント(アース付)

ビルトインウォーマー専用単相100V・15Aコンセント(アース付)



コンセントは、本製品と組み合わせて設置する機器の電源コンセントと同一のキャビネット内に併設してください。

本製品を延長コードで電源と接続しないでください。延長コードを使用した場合、本製品の安全性は保証されません。



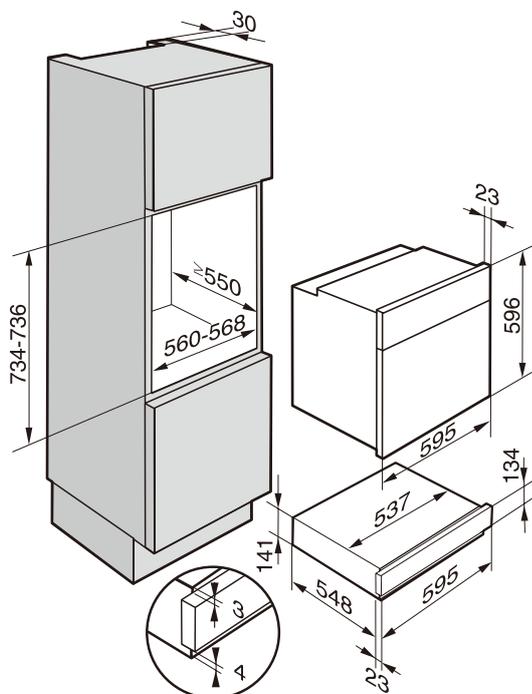
●電源コードがよじれたり、負担がかからないようにコンセントの向きに注意してください。

●コンセントは必ず手の届くところに配置してください。機器の背面には配置しないでください。

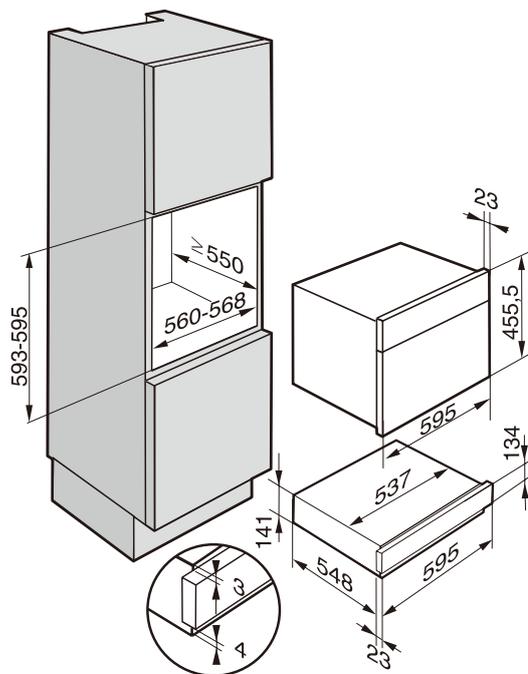
2 収納キャビネットの加工

本製品を、別のミーレ製組込形機器と組み合わせる場合

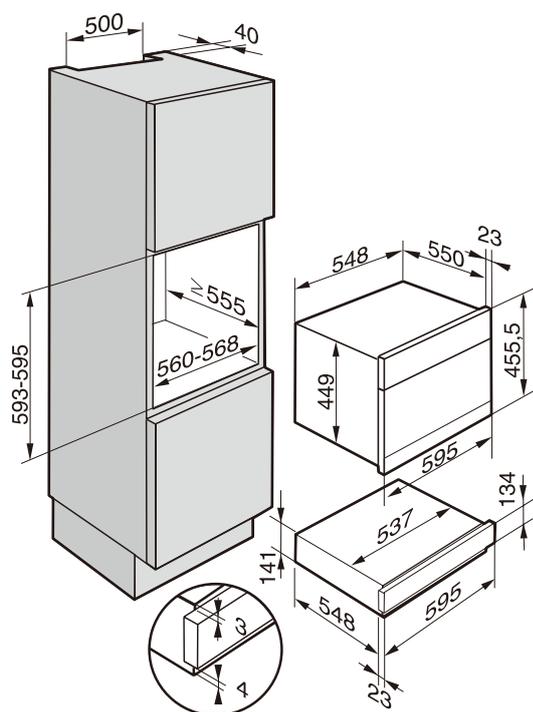
■電気オープンと組み合わせる場合
(H6860/6464BP・H6260/2261B)



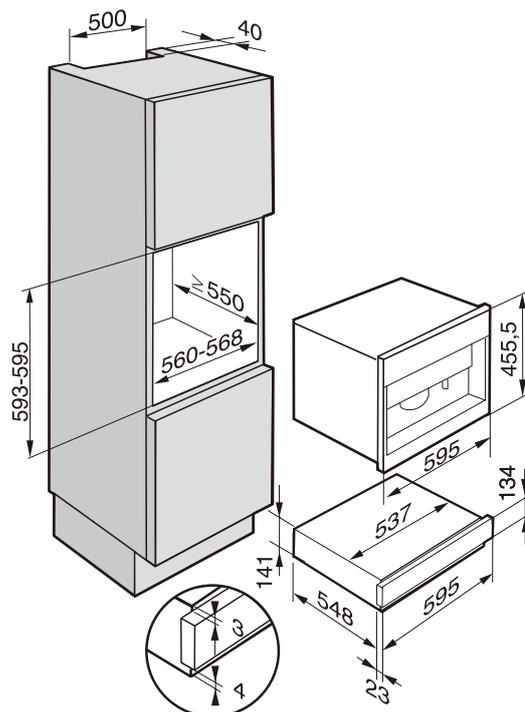
■コンパクト電気オープン（電子レンジ機能付）
と組み合わせる場合
(H6800/6400BM)



■スチームオープンと組み合わせる場合
(DGC6800)



■エスプレッソマシンと組み合わせる場合
(CVA6800)



4 単独置きの場合

本製品を、単独で設置する場合

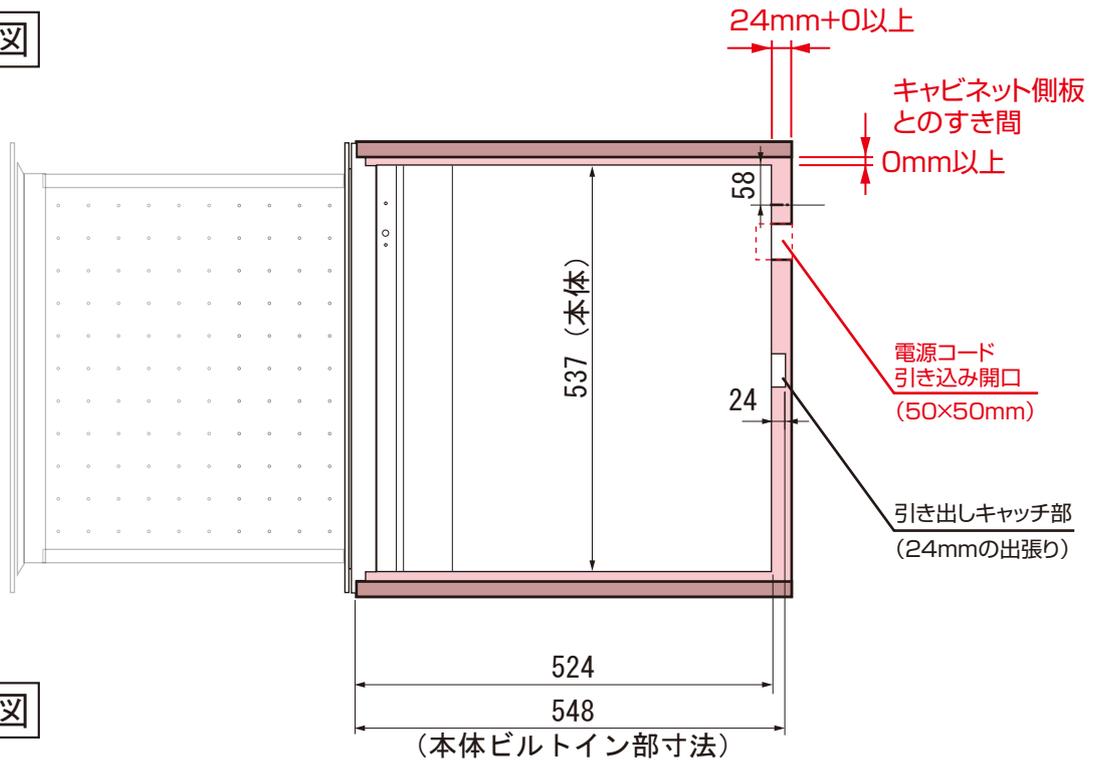


重要

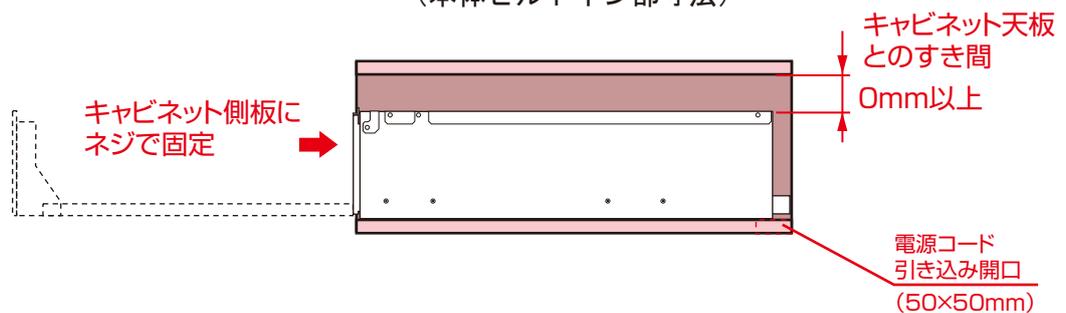
製品が正常に機能するよう、ドロワーの底面が清潔で水平になっていることを確認してください。

機器とキャビネットとのクリアランスは、特に規定はありません。下図を参考にしてください(0mm以上)。

平面図

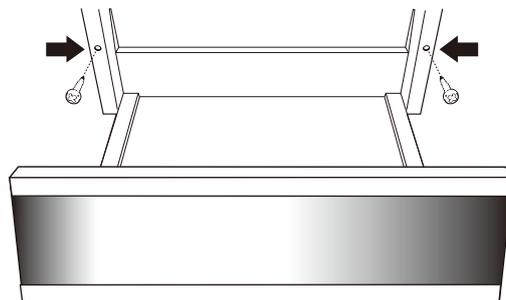


側面図



■本体の固定

- ① 本体を蒸気ストリップに届くまでキャビネットに押し込み、調節してください。
- ② ドロワーを開き、付属の2本のネジを使って製品をキャビネットの側板に固定してください。



Miele



設置後、必ず試運転を行ってください。

ミーレ・ジャパン株式会社

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-10-11 目黒山手プレイス
電話(03)5740-0030(代) FAX(03)5740-0035

お問い合わせは…

ミーレ・コンタクトセンター

☎ 0120-310-647 (通話無料)

■営業時間 月～金 9:00～17:30 (土日・祝祭日休業)

ESW6214/6114-Inst-160908